

これからのBCPに求められること

～BCP策定と実効性確保のためのはじめの一步～

BCP（事業継続計画）は、策定することも重要ですが、有事の際に対応できる「実効性」を伴うことが非常に肝要です。

本セミナーでは、中小企業が直面するリスク要因の最新動向を分析し、現在のBCPが抱える課題を明らかにした上で、BCPを新規に策定する方も策定済みの方も押さえるべき、これからのBCPに求められる「実効性」と企業が実施すべきファーストステップについて、わかりやすく解説します。

主な
内容

1. 中小企業の事業継続を脅かすリスク要因の多様化
2. 世の中のBCPの課題
3. これからのBCPに求められること
4. はじめの一步に向けて

講師

名古屋工業大学教授

渡辺 研司 氏

経歴

1986年京都大学卒、富士銀行入行。1997年PwCコンサルティング、IBMビジネスコンサルティングサービスを経て2003年長岡技術科学大学。2010年より現職。
内閣サイバーセキュリティ戦略本部・重要インフラ専門調査会会長、国土交通省運輸審議会・運輸安全確保部会専門委員、農林水産省食料安全保障アドバイザーボードメンバー、ISO/TC292（セキュリティ・レジリエンス技術委員会）エキスパート・国内委員会委員長、防災科学技術研究所客員研究員、人と防災未来センター上級研究員他を兼務・歴任。

日時

令和7年 **12月24日**(水) 13:30～14:50

対象

都内に主たる事業所がある
中小企業の方

定員

100名(先着順・要事前申込)

開催
方式

Web(Zoomを予定)

※視聴方法等はお申込み後、別途ご案内いたします。

申込
方法以下のURLか、右下のQRコードより
お申込ください

※申込時、「ネットクラブ会員サービス」へのご登録が必要です。

お申込はこちら→ <https://www.tokyo-kosha.or.jp/sme/application?formNo=0000002217>

【ご留意事項】

- ・お申込みやご視聴にあたりPCやタブレットなどの端末、インターネット環境、メールアドレスが必要です。
※視聴に伴う通信料は受講者負担となります。
- ・タブレットやスマートフォンで参加される場合、Zoomアプリの事前ダウンロードが必要です。
- ・接続不良に伴うサポートは実施しておりません。事前に接続の確認をお願い致します。

